



2021年10月28日

各 位

会 社 名 ネットワンシステムズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役 社長執行役員 竹下 隆史
(コード番号:7518 東証第1部)
問 合 せ 先 経営企画本部 IR室 村元 裕二
(TEL. 03-6256-0615)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2021年4月27日に公表した2022年3月期第2四半期累計期間（2021年4月1日～2021年9月30日）の業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期第2四半期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2021年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	87,000	6,700	6,700	4,700	55.46
今回修正予想 (B)	77,800	4,500	4,800	3,300	38.92
増減額 (B-A)	△9,200	△2,200	△1,900	△1,400	
増減率 (%)	△10.6	△32.8	△28.4	△29.8	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	82,422	6,665	6,486	4,512	53.26

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間は、通信事業者市場、パブリック市場及びパートナー事業を中心に受注が好調に推移し、第2四半期累計期間としては過去最高の受注高となる見込みです。その一方で、半導体不足に起因する機器納期の長期化の影響で、複数案件の売上時期が下半期へと遅延したことで、売上高が前回発表予想値を下回る見込みです。また、統合サービス事業の進捗及び機器売上の遅延によってサービス比率が増加し、売上総利益率が改善すると見込まれるものの、販売費及び一般管理費につきましては、事業拡大に向けた人員増加や設備投資及び2021年5月13日付適時開示「再発防止策の追加について」記載の再発防止策を進める中で計画水準となる見込みです。これらの結果、各利益が前回発表予想値を下回る見込みです。

なお、通期の連結業績につきましては、好調な受注状況等を背景に受注残高が増加していること、また、機器納期の長期化については、現状では納期がより長期化する傾向にあり予断を許さない状況にあるものの、在庫確保等の対策によって当第3四半期以降は徐々に影響が薄らぐと見込まれることから、前回発表予想値に変更はありません。今後の動向に応じて業績予想に変更が生じた場合には速やかに開示いたします。

(注)

1. 配当金につきましては、当初予想どおり1株につき年間配当金72円（中間配当36円、期末配当36円）を予定しています。
2. 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上